

# 白門化学クラブ会報

第18号(令和4年・2022年)



2021年1月茗荷谷新校舎の工事風景



2022年2月 茗荷谷校舎の工事風景



2021年1月駿河台新校舎の工事風景



2022年2月 駿河台新校舎の工事風景

発行日 : 令和4年3月31日  
発行所 : 中央大学学会白門化学クラブ支部  
事務局 : 中央大学理工学部応用化学科内  
事務局住所 : 〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27  
E-mail : [hakumon-kagaku@gakuinkai.com](mailto:hakumon-kagaku@gakuinkai.com)  
URL : <http://www.gakuinkai.com/hakumon-kagaku/>  
発行責任者 : 田澤和久(支部長)  
責任者住所 : 〒262-0044 千葉市花見川区長作町978-2

## 発行の挨拶

白門化学クラブ支部 支部長 田澤和久

### 昨年に引き続きコロナ禍に翻弄された年になりました

白門化学クラブ支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

一昨年より蔓延しているコロナ禍の影響で、一昨年に引き続き昨年度も総会を開催することが出来ませんでした。皆様方におかれましては総会開催に関して心を痛まれている方もいらっしゃると思います。また、昨年同様に皆様も含め、身内やお知り合いに新型コロナにかかり苦勞された方もいらっしゃるのではないかと思います。改めてお見舞いを申し上げます。

昨年度の総会決議案も一昨年同様に葉書による返信にて、審議をしていただきました。審議内容は下記の通りです。また審議決議依頼者への案内は、一昨年同様に幹事会にて選出させていただきました。

#### 【総会審議議題】

- 第1号議案 令和2年度活動報告
- 第2号議案 令和2年度決算報告 並びに 監査報告
- 第3号議案 令和3年度活動計画(案)
- 第4号議案 令和3年度予算(案)
- 第5号議案 役員改正 会計監査の変更について
- 第6号議案 会員の脱会申請者 報告

葉書の返信による審議は、有効審議依頼者 102名(会員数 196名)を選任し、賛成 48名 反対 0名の回答を得ることができました。会員全員の投票ではありませんが、有効審議依頼者の審議議題反対が 0名であることから、上記審議案を承認・可決とさせていただいたと判断します。  
(本支部規約には本件決議に関する記載はありません。)

本年 2022 年は第 40 回支部総会・懇親会を 7 月 9 日(土)に開催します。この頃にはコロナ禍が解決して、皆様と元気にお会いできることを楽しみにしております。

## 中央大学学会白門化学クラブ支部

### 令和4年度(2022年)第41回総会・講演会並びに懇親会

#### 開催のお知らせ

会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も後楽園キャンパスにおいて支部総会を下記の通り開催いたします。

今年の講演会の講師は今のところ未定です。大変申し訳ありません。早急に検討したいと思っております。

また例年通りご家族や会員以外の方もお誘いの上、多くの方々にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

1. 日時：2022年7月9日(土) 13時30分～17時30分(予定)
2. 場所：中央大学後楽園キャンパス5号館学生食堂
  - ① 総会：13時30分～14時00分
  - ② 講演会：14時00分～15時00分  
講師：未定  
テーマ：未定
  - ③ 懇親会：総会后、実施予定
3. 会費：懇親会出席者のみ  
会員並びに卒業生 7,000円   ご家族(中学生以下無料) 3,000円  
会費は、当日申し受けます。
4. その他
  - ① 受付は、地下学生食堂入り口で行います。
  - ② 懇親会での飲み物等ご寄贈を歓迎します。
  - ③ 同封した「出欠はがき」は6月10日までに必着でご返信願います。
  - ④ 当日連絡先：白門化学クラブ支部長  
田澤和久 090-2409-3556
  - ⑤ 受付は13:00以降にお願いします。

以上

# 令和3年度(2021年)第40回 白門化学クラブ支部総会

令和3年 6月26日(土)  
中央大学後楽園キャンパス

## 式次第

### 開会の辞

### 物故者の連絡

昨年6月総会及び本年度の出欠連絡葉書より、5名の会員死亡が確認されました。ここに哀悼を捧げ、ご冥福を祈りたいと思います。

物故者氏名	第 7 回	昭和 3 4 年卒	小森尚夫	様	(R. 2. 9. 21)
	第 1 7 回	昭和 4 4 年卒	幾見吉綱	様	(R. 3. 2. )
	第 6 回	昭和 3 3 年卒	島村周作	様	(R. 2. 4. )
	第 1 0 回	昭和 3 7 年卒	松橋弘道	様	(R. 1. 10. 6)
	第 3 回	昭和 3 0 年卒	麻生健治	様	(R. 3. )

## 審議議案

第 1 号議案 令和 2 年度活動報告

第 2 号議案 令和 2 年度決算報告 並びに 監査報告

第 3 号議案 令和 3 年度活動計画 (案)

第 4 号議案 令和 3 年度予算 (案)

第 5 号議案 役員改正 (会計監査の変更について)  
※会計監査の近藤さん(第13回、S40年卒)が、一身上の理由により会計監査を退任されます。後任を探しましたが、コロナ禍の影響もあり見つけれませんでした。来期は役員の改選となります。それまで会計監査が一人体制になります。そのことを含め承認を頂きたいと思ひます。(近藤さんは平成5年より平成20年まで幹事をやられ、平成21年から御瀬尾28年まで幹事長をされておりました。幹事長を退任された後、私より会計監査をお願いしておりました。28年間ありがとうございました。)

第 6 号議案 報告事項(裁決外事項)

1. 総会・懇親会出欠葉書回答による会員の退会申請者  
(退会の理由につきましては添付・返信葉書のコメントを参照願ひます)

第 4 3 回	平成 7 年卒	平林夕佳	様	
第 4 5 回	平成 9 年卒	酒匂仲元	様	宛先不明
第 1 1 回	昭和 3 8 年卒	若松孝昌	様	
第 6 回	昭和 3 3 年卒	魚津信夫	様	

以上

## 第1号議案 令和2年度活動報告・会計報告

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日)

- 令和2年度総会の実施  
コロナウィルスの感染拡大と学会からの要望により今期の総会は開催中止とし、令和元年度活動報告・会計報告並びに令和2年度活動計画(案)・予算(案)については、審査回答者を任意選出して葉書による審議を行い成立しました。
- 白門化学クラブ会報  
会報第17号を2021年度総会開催通知として3月末日に発行しました。。
- 支部ホームページの運用と改善  
会報第16号を2020.5.19にホームページ掲載しました。
- 令和3年度(2021年度)総会準備  
1) 2020/3/27 に総会案内を会報第17号と一緒に総会・懇親会出欠通知葉書を発送しました。
- 中央大学学会、支部活動への参加  
本年度の各活動はコロナ禍のため自粛または中止となりました。
- 大学募金・基金への寄付  
本園土は実施しませんでした。
- 新会員へのPR  
昨年に引き続き、広報の具体的な方策は学会事務職との相談による事とします。  
諸先輩会員の方に、後輩並びに卒業生への勧誘をお願いします。  
理工学部応用化学科主任教授、並びに在学生へのアプローチを行いたいと思います。

## 第4号議案 令和2年度会計報告



(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
総会会費	0	総会無し	総会費	21,267	
学会補助費	100,000		会報発行費	100,737	
総会祝い金	0	総会なし	事務・会議費	0	
利息	5		学会参加費	0	
			渉外活動費	0	
			募金基金への寄付	0	
			雑費	0	
収入合計	100,005		支出合計	122,004	
前年度繰越金	643,109		翌年度繰越金	621,110	
合計	743,114		合計	743,114	

令和3年5月18日 中央大学 学会 白門化学クラブ支部

支部長 田澤和久  会計担当幹事 加藤真哉 

上記について監査をしたところ、会計処理は全て適正に処理されていることを認めます。

令和3年5月19日 会計監査 近藤明義  瀬戸晶 

### 第3号議案 令和3年度活動計画(案)

令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日)

1. 令和3年度総会の実施  
 例1：平成3年6月26日(土)後楽園キャンパスにて実施。  
 例2：コロナウィルスの感染の影響を考慮し人の集まる総会は開催中止とし、昨年同様に令和2年度活動報告・会計報告並びに令和3年度活動計画(案)・予算(案)については委任状にて成立させる事とします。
2. 白門化学クラブ会報  
 会報第17号は2021年度総会開催通知として3月末日に発行しました。  
 会報第18号の発行準備を、総会終了後より行います。皆様から掲載記事の応募を、お願いします。
3. 支部ホームページの運用と改善  
 会報第17号をホームページに掲載する予定です。
4. 令和4年度(2022年度)総会準備  
 令和4年3月末に総会案内を、総会出席通知葉書とともに発送する予定です。
5. 中央大学学員会、支部活動への参加(コロナ禍の影響がない場合)  
 全国支部長会議、学員会総会へ参加する予定です。  
 中大技術士会総会・懇親会に出席する予定です。  
 その他学員会行事への参加、他支部との交流を進めることとします。
6. 大学募金・基金への寄付
7. 新学員へのPR  
 昨年に引き続き、広報の具体的な方策は学員会事務職との相談による事とします。  
 諸先輩会員の方に、後輩並びに卒業生への勧誘をお願いします。  
 理工学部応用化学科主任教授、並びに在学生へのアプローチを行いたいと思います。

### 第4号議案 令和3年度予算(案)

(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
総会会費	105,000	7000×15	総会費	100,000	
学員会補助費	100,000		会報発行費	40,000	R2実績 ¥36,850
寄付金	10,000		事務・会議費	20,000	
			学員会参加費	10,000	総会等出席費用
			渉外活動費	20,000	他支部への参加費
			募金基金への寄付	20,000	白門飛躍金・たくみ奨学金
			雑費	10,000	
収入合計	215,000		支出合計	220,000	
前年度繰越金	621,110		翌年度繰越金	616,110	
合計	836,110		合計	836,110	

令和 3年 6月26日 中央大学 学員会 白門化学クラブ支部

支部長 田澤和久  
 幹事長 住吉宏明  
 会計担当幹事 加藤真哉

## 中央大学学会白門化学クラブ支部

## 令和3年度(2021年)第40回総会・講演会並びに懇親会

## 新型コロナウイルス感染症対策による中止のお知らせ

会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年より発症したコロナ禍がいつこうに収まらず、4月からの緊急事態宣言が6月20日まで延長され、徐々に沈静化していつているものの先が見えない状況が続いております。ワクチン注射は始まっていますがコロナ禍の猛威は変わらず、今月26日(土)に予定しておりました総会については断念せざるを得ない状況になってしまいました。

そこで本年度の白門化学クラブ支部総会も昨年同様に文書総会として開催させていただきます。総会議案の賛否につきましては同封の総会資料をご覧ください、返信葉書にて投票して頂き採決をしたいと思います。採決の結果につきましては、特別の事情が無い限り令和4年3月末発送予定の第18号に掲載いたします。

採決の返信葉書ですが、返信期日(7月31日(土))までに届くように返信願います。期日までに届かない場合は、支部長一任とします。

末筆になりますが来年こそ元気な姿で皆様と顔を合わせて、総会・懇親会が開催できることを切に願っております。

## 【採決用投票葉書について】

- ① 投票葉書は7月31日(土)までに届くように郵送願います。
- ② 葉書の有効数は、賛成票・反対票・支部長一任の総数とします。  
期日までに届かない葉書については、支部長一任とします。
- ③ 詳細の連絡先：白門化学クラブ支部長

田 澤 和 久 090-2409-3556

〒262-0044

千葉県千葉市花見川区長作町948-2

TEL 090-2409-3556

Mail [KHB1255@nifty.com](mailto:KHB1255@nifty.com)

幹事一同

## 中央大学学会白門化学クラブ支部

## 令和3年度(2021年)第40回総会・講演会並びに懇親会

## 開催のお知らせ

## 開催時の送付案内

会員の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も後楽園キャンパスにおいて支部総会を下記の通り開催いたします。

今年の講演会の講師は今のところ未定です。大変申し訳ありません。早急に検討したいと思っております。

また例年通りご家族や会員以外の方もお誘いの上、多くの方々にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

## 記

1. 日時：2021年6月26日（土）13時30分～17時30分（予定）
2. 場所：中央大学後楽園キャンパス5号館学生食堂
  - ① 総会：13時30分～14時00分
  - ② 講演会：14時00分～15時00分  
講師：未定  
テーマ：未定
  - ③ 懇親会：総会后、実施予定
3. 会費：懇親会出席者のみ  
会員並びに卒業生 7,000円   ご家族（中学生以下無料）3,000円  
会費は、当日申し受けます。
4. その他
  - ① 受付は、地下学生食堂入り口で行います。
  - ② 懇親会での飲み物等ご寄贈を歓迎します。
  - ③ 同封した「出欠はがき」は5月30日までに必着でご返信願います。
  - ④ 当日連絡先：白門化学クラブ支部長  
田澤和久 090-2409-3556
  - ⑤ 受付は13:00以降にお願いします。

以上



## 白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数	203			死亡
未回答	155			退会
出席回答(O)	13	有効回答数 48名 / 回答率 23.64%	出席は幹事6名を含む	近況無
欠席回答(X)	66	前年度(R02)の有効回答数 62名	総会はコロナ禍で中止	欠席
				出席
				変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第1回	昭和28年(1953)	石垣重昭		
		小宮山修一		
		竹花秀夫		
		富樫繁太郎		
		伴一成	元気に楽しい生活を送っています。皆様によろしく。	×
		牧 吉雄		
第2回	昭和29年(1954)	茂木達雄		
		金嶋八郎		
		黒沢敏行		
第3回	昭和30年(1955)	石川啓一		
		麻生健治	父、麻生健治は亡くなりました。今まで会報を送って頂き、誠にありがとうございました。毎回、父は楽しみにしておりました。コロナ禍が続く中、皆様方のお体のご自愛のほどお祈り申し上げます。(息子さんより)	×
		大西竜介		
		長塚 忠		
		南雲信光	年のわりには、元気にしています。役員の皆様には”感謝”致しております。 元気にしています。大分長いこと使っていますので、あちことイタンできています。パーツも在庫なしのものもあります。幹事諸兄には”感謝”致しております。	×
第4回	昭和31年(1956)	笹川啓作		
		山根省三		
第5回	昭和32年(1957)	岡本義隆		
		金壽幸男	コロナ禍で皆さんと親しく語り合えないのが残念です。その為に幹事の皆様方は大変苦勞されていると思いますが、頑張って下さ	
		清水克時		
		丸田謙三		
		森 正枝		
第6回	昭和33年(1958)	石川啓一		
		石橋淳平		
		岡戸明雄		
		魚津信夫	一身上の都合により退会します。長い間、ありがとうございました	×
		川上洋一	連絡ありがとうございます。コロナがまだ落ち着きませんので、欠席させていただきます。	×
		左雨六郎		
		島村周作	2020年4月 死去	×
		関口 勲	変更なし。 ガラス創作品に制作中です。展示会に出展で頑張っています。貴会のご発展を願っています。	×
		佐須 明		
		田中鐵朗		
		赤羽根 勇		
		粟村友泰		
第7回	昭和34年(1959)	岩崎洋介		
		石澤 勇		
		大垣浩之		
		金澤 武		×
		栗原 功	現在、腰痛もなく元気に過ごしています。皆様に再会を楽しみにしています。 会報、有り難う御座いました。私はコロナ・ワクチンの接種は6/26に完了しました。副作用もなく、元気に過ごしています。一日も早く、新型コロナが終えんして、皆さんにお会いできることを祈ってい	○

※2段記載は、R3審議内容決議書にてコメントを頂いた内容です。

## 白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数	203	死亡
未回答	155	退会
出席回答(O)	13	近況無
欠席回答(X)	66	欠席
	有効回答数 48名 / 回答率 23.64% 出席は幹事6名を含む	出席
	前年度(R02)の有効回答数 62名 総会はコロナ禍で中止	変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第7回	昭和34年(1959)	小森尚夫	令和2年9月21日、家族に見とられ静かに永眠しました。長い間、御連絡有り難うございました(小森佳枝)	×
		駒澤廣志		
		斎藤雅茂		
		田中直		
		田中義暉	白門化学クラブ支部の令和3年度の総会及び東京オリンピック・パラリンピックの開催を楽しみにしております。 令和4年度の総会を待ちながら、囲碁やウォーキングを楽しみにしております。幹事の皆様、ご苦労様です。	○
		千葉亨		
		鶴岡健一郎		
		富田浩郷		
		中本定夫		
		永田和照		×
		八田幹雄	脚が悪く、歩行が困難な為、且の介護の為、家の外には出れず。 4月30日をもって八田国際特許業務法人を退職し、フリーの身となりました。余生を細君と旅行と降りましたが、残念ながらヘルニアのため歩行がままなりません。 歩行困難のため外出はほとんど出来ませんが、余生を読書で楽しく暮らしております。	×
		藤野勉	体調が良くありません。なんとか返信が出せる程です。	×
		本田正吾		
		前島肇	白門化学クラブ会報をお送りくださり、有り難うございました。	×
		松枝勝一		
		増田一雄		
		柴真	細く長く生きています。	×
		野口茂		
第8回	昭和35年(1960)	阿部二郎		
		金川護		×
		向坂嘉浩	たくさんの病気を抱えながら、おかげさまで体調は良好です。外出自粛のゆえ、家で岩波文庫の「お釈迦様の教え」を読んでいます。これは大乘仏教が興る以前にパーリ語で描かれたものを、中村元さんが直接日本語に翻訳したものです。これを読むと浄土宗や日蓮宗が「お釈迦さまの教え」とは真逆のことがわかります。	
		嵯峨是人	歩行困難故、欠席します。	×
		白川勇		
		玉川智也		
		野口茂司		×
		橋澤晃		
		宮城孝之	世話役、ご苦労様です。	
第9回	昭和36年(1961)	在田宗司		
		加藤征太郎		
		加固正敏		
		鈴木邦威	コロナ禍対応で白門化学クラブ、中大技術士会、会社などへの出席はすべて欠席。会社業務は自宅で、としています。主な仕事は野菜作りの農作業です。	×
		田中義泰		×
		相澤一男	脊椎狭窄症のため歩行が難しい状態です。第17号会報での、林正道様の「新聞で見た科学研究の最前線(2020年)」は、とても興味深く読みました。昨今の新エネルギー開発。脱原発の話題にびっく	×

白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数	203			死亡
未回答	155			退会
出席回答(O)	13	有効回答数 48名 / 回答率 23.64%	出席は幹事6名を含む	近況無
欠席回答(X)	66	前年度(R02)の有効回答数 62名	総会はコロナ禍で中止	欠席
				出席
				変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第10回	昭和37年(1962)	高岸義一		
		堀中新一	オンラインであれば、出席します。	×
		松橋弘道	遅くなって申し訳ございませんが、2019年10月6日に死亡しました(81才)。よろしくお願ひします。妻・松橋久子／長い間ありがとうございました。	×
第11回	昭和38年(1963)	池田正博	コロナに負けずに元気でいます。散歩の途中で転倒し右膝を骨折しましたが、無事完治しました。それからは何事によらず「しんちょう」になりました。	
		大石愛祐		
		太田 清		
		小倉宏夫		
		佐藤義明	元気で事業に励んでいます。皆様元気で頑張ってください。	×
		斉藤好雄		
		西山清治		
		堀木泰之	新型コロナ感染禍でありながら、東京都美術館での展示会も開催しており、理事長として開催に関する難問に取り組んでいます。良い経験をさせていただいています。 コロナ禍でメディアによる「ウィンザー効果」や「ハロー効果」で人の心が傷つき、増々目先が不安な状態いる出品者(一般車も含め)に対して、出品の不安に配っていたが落伍者も少なく、あの豪雨の中でも1300人以上の来場者を迎え、盛大に展示会が終えたことは、主催者側の芸術団体の理事長として感無量であった。	×
		松永勝治	学員会埼玉支部役員で川越白門会会長です。両会とも昨年度同様懇親会開催が困難です。若い方々へのコロナワクチン接種が早く終了することに期待を寄せているところです。 幹事の皆様ご苦労様です。	×
		滝沢 孝一		
		春日 廉		×
		岩代尚文	今年の夏からキリスト教会において子供達に子供賛美歌を教えることになりました。80曲ぐらいの歌を教えます。きれいで楽しい曲が多いので、私も楽しみにしております。ピアノで伴奏します。	
		若松孝昌	一身上の都合により脱会いたします。長い間、有り難うございました。	×
		森下 悟	新型コロナウィルスにも負けず、元気に過ごしております。幹事の皆様にはいろいろお世話いただき感謝しておりますが、このたびは欠席したいと存じます。感会とみなさまの御健勝を記念します。 万事、宜敷くお願い申し上げます。	×
		杉本剛一	元気にしております。 元気にしております。	×
		小松崎尚		
第12回	昭和39年(1964)	邑松康光	いつもご苦労様です。	×
		阿部富男		×
第13回	昭和40年(1965)	小澤政彦		
		近藤明義		×
		萩野太郎		
		百瀬和夫		
		渡辺克洋	元気にしております。外出を自制していますので欠席させていただきます。 元気にしております。外出の機会はめっきり減りました。	×
第14回	昭和41年(1966)	大賀文博	幹事の方々ご苦労様です。会の発展を祈念します。 幹事の方々ご苦労様です。学員会のご発展を祈念します。	×
		志気 勲		
		玉置博司		

※2段記載は、R3審議内容決議書にてコメントを頂いた内容です。

## 白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数	203			死亡
未回答	155			退会
出席回答(O)	13	有効回答数 48名 / 回答率 23.64%	出席は幹事6名を含む	近況無
欠席回答(X)	66	前年度(R02)の有効回答数 62名	総会はコロナ禍で中止	欠席 出席 変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第15回	昭和42年(1967)	秋元勝雄		
		井手俊二		
		大嶋久義		×
		山王丸政美	コロナのため狩猟にも行けず、ヒマにしています。 のんびりやっています。	×
		本山正躬		
		松本健彦		×
		根津達郎	ドコモでかけず、元気でいます。	×
		横井誠之輔		
第16回	昭和43年(1968)	株橋春樹		
		林 正道		×
		峯岸修三	健康第一、食事も飲酒も腹八分目 ご無沙汰しています。お世話になります。外出はひかえています。 カルチャーの授業は実施しています。5月から公民館主催の「はじめてのウクレレ」の講座が動き出します。ワクチン接種が出来れば、少しは行動範囲が広まるでしょう。	×
第17回	昭和44年(1969)	我妻一美	支部長はじめ幹事、役員の皆様のご苦勞心から感謝しております。週3回の透析の中、2回目の新型コロナワクチン接種を終えて ほっとしているところです。	
		幾見吉綱	長い間療養していましたが、2月に死亡しました。	×
		杉本八郎	○令和元年、NHK『逆転人生』に登場 ○令和元年月刊誌『致知』取材記事掲載、写真表紙に載る。 ○令和2年 講談社から『認知症と予防』の本、出版。	×
		高橋壽雄	元気で過ごしています。 いつもご苦勞様です。	×
		葉山康雄 (葉庚亮)		
		小泉和徳		
		小西和也	一向に終わらぬコロナで、動けず、この先が案じられます。来る6 月26日迄に目途がついているとは、とても思えません。申し訳ご ざいませぬが欠席と致します。 本年までコロナに翻弄されるとは考えてもおりました。国民 にワクチン接種が終わり、世の中落ち着きましたら、東海に参画さ せて下さい。	×
		小黒正恒		
		早川勇造		×
		熊埜御堂宏實	ご案内ありがとうございます。会報誌継続大変ですが、幹事の 皆様の努力に感謝いたします。今後ともよろしく。遠路、欠席とさ せていただきます。 コロナ禍での総会は開催されませんが、白門化学クラブ支部継続 はありがたいことです。よろしく願い致します。	×
第18回	昭和45年(1970)	高橋雅彦		
		玉村雅夫		
		七字 悟		
		深堀 隆		
第19回	昭和46年(1971)	大木隆雄		
			現在保護司の活動をしています。	
		兼子 讓		×
		清田雅史		
		水野保彦		

白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数 203  
 未回答 155  
 出席回答(O) 13  
 欠席回答(X) 66

有効回答数 48名 / 回答率 23.64% 出席は幹事6名を含む  
 前年度(R02)の有効回答数 62名 総会はコロナ禍で中止

死亡  
 退会  
 近況無  
 欠席  
 出席  
 変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第20回	昭和47年(1972)	一島正博		
		大森光芳		
		小泉正晴		
		島田 章		
		武 訓正		
		武田博光		
		橋本光史		×
第23回	昭和50年(1975)	谷口民雄		
第24回	昭和51年(1976)	椎名甲子夫		
		岩崎義男	資料作成等、ありがとうございました。 今年の3月で教員生活40年を終えました。無字務められたことを感謝しています。今後は地域のボランティア活動に参加して生きたいと思えます。 昨年3月末で教職を離れ、野田市のシルバー人材センターの仕事と交通安全協会の小学生交通安全指導員を務めています。	×
第25回	昭和52年(1977)	高倉秀壽		
		阿部健一		
		宇田川明夫		
		大河原啓一	定年退職して早や7年。晴耕雨読で日を過ごしています。元気に毎日を送っています。	×
		岡部彰二		
		川田 等		
		鎌田 護		×
		佐々木利夫		
		佐藤 博		×
		里方久之		
		新宅栄治		
		中台 徹		×
		原 賢二		
		布施好子	お世話役の皆様、大変お世話になっております。仕事のスケジュールは不透明ですので、欠席いたします。	×
		福間 司	元気です。宜しくお願いいいたします。 元気に仕事を続けています。	×
		松本健夫		
		加藤真哉		○
		柳奥茂樹		○
		高野幹夫		
		田口利明		×
		宮崎智範		
第27回	昭和54年(1979)	中村博之		○
		森田光夫		
		増田哲彦		
		川見達彦	中々皆で集まることが出来ませんが、早く通常の生活にもどれる様な自粛生活を送っています。生ビールが恋しいです。	×
		本田善幹	幹事、お疲れ様です。コロナもありますが、体力が無く欠席します。とは言っても週に3日は会社に行ってます。コロナの収束と自分の体力の改善を祈るばかりです。皆様もお元気で！ いつもありがとうございます。ワクチンも2回目を終了し、ホッとしています。宜敷お願いします。	×

※2段記載は、R3審議内容決議書にてコメントを頂いた内容です。

## 白門化学クラブ総会欠席者葉書近況報告・コメント(令和3年6月18現在)(敬称略・順不同)

会員総数	203			死亡
未回答	155			退会
出席回答(O)	13	有効回答数 48名 / 回答率 23.64%	出席は幹事6名を含む	近況無・欠席
欠席回答(X)	66	前年度(R02)の有効回答数 62名	総会はコロナ禍で中止	出席 変更

	卒業年度	氏名	近況報告・コメント	出欠
第29回	昭和56年(1981)	青柳直樹		
		小笠原仁志		×
		金澤文雄		
		田澤和久	皆さんおかわりはありませんでしょうか。今年もコロナの影響下での総会開催になりそうです。昨年同様に開催方法を検討しなければならぬかもしれません。幹事一同、皆様の健康が保たれるように総会の準備をしていきますので、よろしく願いいたします。	○
		松石洋一	コロナ禍のため欠席します。	×
		田中一行	現在も仕事を続けており、コロナ禍でも忙しいです。皆さんコロナには気をつけてください。	×
		中西秀夫		
第30回	昭和57年(1982)	飯田宗孝		
第31回	昭和58年(1983)	宮川弘一		
第32回	昭和59年(1984)	福原伸和		
		瀬戸晶成	自宅地域(小千谷市)はコロナウィルス非感染地域のため状況を見ながら出席します。 ワクチン接種が終わったら上京します。	○
		出口雄一		
		浅井一典		
第34回	昭和61年(1986)	大石克嘉		
第35回	昭和62年(1987)	平井高音		○
		住吉宏明	いつもありがとうございます。 来年度は開催できることを信じております。	○
		平 栄一郎		○
		中村雅俊	総会、開催できないこと残念です。来年は開催できることを期待しています。ご苦労様です。	○
第36回	昭和63年(1988)	滝口英和	新型コロナ禍、ケアマネの仕事も自宅訪問がしばらくなくて大変で	○
第37回	平成1年(1989)	岡田 健		
		長田伸広		
第38回	平成2年(1990)	石嶋達夫		
		小池寛之		
		赤松 敦		
第39回	平成3年(1991)	林 辰雄		
		有山康之		
		北原正創		
		槇田佳人		
		伊東秀和		×
		仲 良史		
		小谷津勝好		
第40回	平成4年(1992)	篠原清晃	幹事ご苦労様です。コロナ禍のため欠席させていただきます。	×
第41回	平成5年(1993)	跡部真人		
第43回	平成7年(1995)	平林夕佳	一度メールで脱会したい旨をご連絡いたしましたが、会報が届くためハガキにて返信します。白門化学クラブを脱会します。会報の送付も不要です。お世話になり、有難うございました。	×
第44回	平成8年(1996)	日高章博		
第45回	平成9年(1997)	酒匂仲元	宛先不明(連絡先をご存じの方はご一報願います)	×
		平林昌子		×
第51回	平成15年(2003)	小峯健介	2021年3月に独立開業いたしました。弁護士登録17年目です。2年連続でお会いすることが出来ず大変残念です。またお会いすることが出来る日を心待ちにしております。	○

※2段記載は、R3審議内容決議書にてコメントを頂いた内容です。

## 世界初 認知症薬開発博士が教える

認知予防 最高の教科書 杉本八郎 を読んだ感想

2021年(令和3年)11月15日(月) 田中義暉

まず、表紙がカラフルな果物・野菜・木の実などでとても綺麗です。

「2025年問題」は戦後のベビーブームに生まれた、約800万人の人々が75歳以上の後期高齢者になるのが、この年だからです。この時点で、認知症の患者数は700万人にのぼると予想されており、医療費の増加や介護施設の不足などが懸念されています。

著者が開発された「アリセプト」はアルツハイマーの根本治療薬ではなく、進行を抑える対症療法薬です。

「良き習慣は人生を変える力があります」「人はなぜ生きるのか」その答えは「人のために生きる」ことでしたと、尊敬に値する最高のメッセージがこの本です。

随所に、参考になる文章が有り、認知症のメカニズムが簡潔に説明され、理解し易く“なるほど”と、思うところが沢山あり、是非、手に取って見て頂きたい。奥さんに感謝している姿に大拍手です。

心臓は生まれてから1回も鼓動を止めたことはありません。心臓は死ぬまで他の臓器のために1秒も休むことなく他の臓器の為に働いています。

内容は第1章～第6章まで有り、認知症の予備軍、予防のための有効成分、食事方法、サプリメント、「認知症予防のための、最高の生活習慣」、「認知症と闘うための、10カ条」。

認知症の中でも、アルツハイマー病の原因物質とされる「アミロイドβ」が脳内にたまり、いわば脳内にできた「ゴミ」がたまり始めると悪さをする「アミロイド仮説」。

もう1つの原因物質は「タウたんぱく質」があり、何らかの原因でリン酸とくっつく糸くず状に固まり、その塊には毒性が有り、神経細胞が死ぬと考えられる「タウ仮説」。

要は脳の中にたんぱく質の一種がたまり始めると、それが悪さをして、記憶障害が起こったり、神経細胞が死んだりして、アルツハイマー病を引き起こす。この「アルツハイマー型認知症」は脳に異常なたんぱく質がたまり、神経細胞がダメージを受けることで起こります。今や認知症の60%以上を占め、認知症の代表格といえます。主に記憶障害や判断力障害の症状が見られる。病状の進行を遅らせたり、記憶力を改善させることが可能です。その薬が、筆者がエーザイ時代に開発した、世界初のアルツハイマー型認知症治療薬「アリセプト」です。

認知症とは、さまざまな病気が原因となって、脳が弱ってしまい、日常生活や社会生活を送ることが出来ない状態を表す言葉で、認知症は「生活習慣病」の1つで、食事や生活習慣にポイントがあります。

睡眠の働き：人の一生を80年、1日の睡眠時間を8時間と仮定すると、人生は24年もの時間を眠っていることに。なんだかもったいない気もしますが、眠るという行為はそれだけ大切とも言えます。睡眠の役割は疲労回復・記憶の定着・ストレスの解消・美肌効果など生活習慣に大切です。

少し小生の事を書いてみます。「2.26事件」の有った、昭和11年(1936年)の生まれで85歳です。著者のプロ級の「剣道」と「俳句」に対して、アマの二～三段の囲碁、のろのろウォーキング、映画鑑賞は年間60本程で、ここ2年以上、コロナ禍の為0本です。登山は百名山の1/3程は、家内と登り、富士山 北岳 穂高岳 槍ヶ岳 剣岳・・・茅ガ岳(かやがたけ) 日本百名山の深田久弥 頂上直下で急逝 「百の頂に百の喜びあり」と刻んだ文学碑。故桂歌丸さんと誕生日が同じで、落語・講談なども、よく行き、笑ってきました。現役は有機化学製品の製造に関わり、今でも化学関連の記事には興味があります。本で「世界史は化学でできている」も面白い。

認知症と戦うために10か条には

1. ウォーキング(有酸素運動)
2. 興味を持つ(熱中できるか、ワクワクできるか 映画鑑賞)
3. 血流を正常に保つ(生活習慣病を予防する)
4. 社交性を持つ
5. いつも笑顔でいる。いつも人をほめること  
アリセプトを生み出した「笑う門には福来たる」で、巡り合えた
6. 不平、不満、泣き言、悪口、文句を言わない
7. 認知症予防にいい食べ物を多くとる
8. サプリメントを活用する
9. 喫煙NG、酒は適量、良質な睡眠(脳内のゴミ・アミロイドβを除去)、  
口腔内ケア
10. 人助けをする

この「人助け」こそが、認知症予防の究極の裏技です。「情けは人の為ならず」。著者のこの言葉で締めさせていただきます。



前略

先日送之頂いた「令和3年度

才40回総会」のウェブページの杉本八郎

さんの記事、有り難うございました。

「認知症予防」講演社 とも

分かり易く、読み易く

大変参考になりました。

先ずけ、お礼まで！

令和3年7月11日

田中義暉

世界初 認知症薬開発博士が教える

# 認知症予防 最高の教科書

杉本八郎 Hachiro Sugimoto

講談社



薬のノーベル賞・  
英国ガリアン賞特別賞受賞博士が教える  
最高の認知症予防法とは?!

世界初・認知症薬  
開発博士が教える

認知症予防  
最高の教科書

杉本八郎

講談社



杉本 八郎  
(すぎもと はちろう)

1942年、東京生まれ。薬学者、脳科学者。工業高校を卒業後、エーザイ株式会社に入社、勤務の傍ら、中央大学薬工学部工業化学科を夜学で卒業。新薬開発の研究を経て、高血圧治療薬「テタントール」、そして世界初のアルツハイマー病治療薬「アリセプト」の創薬に成功した。アリセプトは1997年に米国で、1999年に日本で承認・発売。1998年、薬のノーベル賞といわれる英国ガリアン賞特別賞を受賞。1999年に日本薬学会賞、化学バイオつくば賞、2002年に脳腸発明賞を受賞。京都大学薬学研究所創薬神経科学講座教授(2003～2010年)、京都大学大学院薬学専攻創薬研究センター教授(2010～2012年)、同志社大学脳科学研究所教授(2012～2016年)、同志社大学生命医科学研究科客員教授(2016年～現在)、日本薬学会理事(2003～2005年)、有機合成化学協会理事(2002～2004年)、一般社団法人認知症対策推進研究会代表理事、グリーン・テック株式会社代表取締役、趣味は俳句、日本俳人協会会員、俳誌風土同人会長、剣道教士七段。

**【ロースクール教育と法学部教員との架橋考】**

～CHUO ONLINE～より転載

中央大学法科大学院

遠山信一郎先生より白門化学クラブ会員の皆様へ一言

(定年メモリアル電子書[先輩後輩タワービル50F]が竣工しました！

一作3分で読める珠玉?の論文・エッセイ集です。

大学の有力な社会還元知財でもありますので、

リベラルアーツ電子図書として、

「白門化学クラブ」の皆さんの人生の糧にさせていただけると、とても嬉しいです。

(談) 遠山先生 大学の知的広報財でもありますので  
皆さんで、さらに拡散いただけると大学広報室も大喜びです^^

遠山信一郎  
中央大学法科大学院

～以下別添～

遠山先生が推進されている研究系電子図書「先輩後輩タワービル50階」の一覧を添付いたします、  
ご閲覧頂けましたら幸いです。

\*URL コピーの上、検索頂けまとも内容確認が可能です。  
不明点をご遠慮なく下記メール宛てご質問ください。

Mailaddress

[sumkoumei@yahoo.co.jp](mailto:sumkoumei@yahoo.co.jp)

住吉宛て

## リベラルアーツ電子図書【先輩後輩タワービル50F】

[50F] ロースクール教育と法学部教育との架橋考

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授、第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20211118.php>

[49F] ストーカー規制法の改正 - 解釈と立法の狭間で -

高橋 直哉（たかはし なおや）／中央大学大学院法務研究科教授

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20210513.php>

[48F] こんな場合にはこんな公証サービスがお役に立ちます

新堀 敏彦（ニイホ リ トシヒコ）さん／公証人 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20210603.php>

[47F] 「きく」の極意

山本 哲也（やまもと てつや）さん／NHK 日本語センター エグゼクティブアナウンサー

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20201112.php>

[46F] 紛争（モメゴト）解決学入門-ADR（訴訟によらない紛争解決）のススメ-

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授、第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20200625.php>

[45F] 「グローバルビジネスリーダー」育成に向け、始動2年目の挑戦

国松 麻季／中央大学国際経営学部准教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/education/20200528.php>

[44F] 決済サービスのイノベーションで大切なこと

杉浦 宣彦／中央大学大学院戦略経営研究科教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20200130.php>

[43F] ゴーン氏は去りぬ；刑事手続に関する比較法的考察

Mr. Ghosn has gone ; A Comparative Law Analysis

小木曾 綾／中央大学大学院法務研究科教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20200115.php>

[42F] エジプト司法制度見聞録

丹羽 健介さん／弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20191024.php>

[41F] 行政法は面白い

宇佐見 方宏／中央大学大学院法務研究科客員教授・弁護士

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20190801.php>

[40F] 法の支配の担い手として思うこと

本間 佳子さん／弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20190606.php>

[39F] 企業価値向上型コンプライアンスのアルゴリズムを求めて

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授、第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20190328.html>

[38F] 「情報公開40年」に向けて

森田 明さん／弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20181025.html>

[37F] 死刑存廃論と終身刑導入論、そのリンクは正しいか

只木 誠／中央大学法学部教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20180913.html>

[36F] 児童虐待防止多機関連携への更なる強化に向けて

中川 深雪／中央大学法科大学院特任教授・派遣検察官

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20180719.html>

[35F]大人（オトナ）への階段—成年年齢（民法第4条）の引下げ問題を考える—

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授、第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20180705.html>

[34F]大学から「霞ヶ関」に転じて——事故調査機関での日々

石川 敏行さん／運輸安全委員会委員（元中央大学法科大学院教授）

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20180517.html>

[33F]自動運転をめぐる法的問題

古笛 恵子／中央大学法科大学院客員教授、弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20180426.html>

[32F]災害復興法学の体系化とリーガル・レジリエンスの獲得

岡本 正／銀座パートナーズ法律事務所 弁護士・博士（法学）・前中央大学

大学院公共政策研究科客員教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20180419.html>

[31F]契約社会の歩き方—平成の民法（民法債権関係）大改正—

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授・第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20180308.html>

[30F]事業再生・倒産処理の進化と魅力

小林 信明さん／長島・大野・常松法律事務所 弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20180301.html>

[29F]法科大学院教育とICT

土田 伸也／中央大学法科大学院教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20180222.html>

[28F]「コンプライアンス活動におけるトップの決意と表明・周知（コミットメント）の重要性について」

杉山 忠昭さん／花王株式会社 執行役員 法務・コンプライアンス部門統括

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/dy/people/20171222.html>

[27F]重罰化の時代と刑法学の課題

井田 良／中央大学大学院法務研究科教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20171102.html>

[26F]地域に求められる専門家になりませんか

井口 寛司さん／弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20171026.html>

[25F]自然と人間の共生 —言葉の大切さ

杉井 静子さん／ひめしゃら法律事務所 弁護士 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20170629.html>

[24F]コーポレート・ガバナンスは経営戦略に影響する

青木英孝 総合政策学部教授 専門分野 コーポレート・ガバナンス、経営学

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20170622.html>

[23F]労働者の幸せ方程式

—企業価値向上型コンプライアンスの視座から—

遠山 信一郎／中央大学大学院法務研究科教授・第一東京弁護士会会員

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20170608.html>

[22F]夫婦で弁護士～中央大学で知り合って30年

秋定 和宏／弁護士 葎葉・秋定法律事務所 葎葉 裕子／弁護士 葎葉・秋定法律事務所

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20170601.html>

[21F]東京地裁民事部の現状と課題等

中山 孝雄さん／東京地方裁判所判事 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20170302.html>

[20F]弁護士ってどんな仕事なの？ ～ かごしまの弁護士 よもやま話

上山 幸正さん／弁護士 弁護士法人かごしま 上山法律事務所 所長

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20170216.html>

[19F]米国の法科大学院で教えて——海を超え、「二足の草鞋」の16年

矢部 耕三さん／ユアサハラ法律特許事務所 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20170202.html>

[18F]法務省における法整備支援の今—各国で活躍する熱き法律家

阪井 光平／中央大学法科大学院フェロー（法務省法務総合研究所国際協力部長）

専門分野 刑事法実務、法整備支援実務 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20161222.html>

[17F]税務コンプライアンス

酒井 克彦／中央大学商学部教授 専門分野 租税法、税務会計

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20161215.html>

[16F]田舎弁護士として、生きる

寄井 真二郎さん／しまなみ法律事務所 所長 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20161006.html>

[15F]自主規制による法令遵守

河谷 清文／中央大学大学院法務研究科准教授 専門分野 経済法・独占禁止法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160929.html>

[14F]コンプライアンスの源流と来歴

古田 裕清／中央大学法学部教授 専門分野 哲学・倫理学

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160915.html>

[13F]なぜ、事業活動においてコンプライアンスは重要か

杉山 忠昭さん／花王株式会社 執行役員 法務コンプライアンス部門統括

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20160908.html>

[12F]法は会社のコンプライアンスにつき何ができるか

落合 誠一／中央大学法科大学院・ビジネススクールフェロー 専門分野 商法、消費者法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160804.html>

[11F]企業価値向上のためのトップと現場のつなぎ

山本 秀男／中央大学大学院戦略経営研究科（ビジネススクール）教授

専門分野 プログラムマネジメント、ICTシステム投資評価

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160721.html>

[10F]企業価値と人権をめぐる覚書—憲法からの問題提起—

橋本 基弘／中央大学法学部教授 専門分野／公法学

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160526.html>

[9F]企業の不祥事とコンプライアンスについて

柏木 昇／中央大学法科大学院フェロー 専門分野 国際取引法、国際経済法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160428.html>

[8F]東京オリンピックとクレジットカード

笠井 修／中央大学法科大学院教授 専門分野／契約法、国際取引法、スポーツ法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20160322.html>

[7F]合羽坂と伝聞法則

小木曾 綾／中央大学法務研究科長 専門分野 刑事法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160303.html>

[6F]コンプライアンスで企業価値は向上するか

阿部 道明／中央大学法科大学院教授 専門分野 国際取引法、国際経済法、企業法務

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20160204.html>

[5F] 他人事（ひとごと）ではない、コーポレート・ガバナンス

大杉 謙一／中央大学法科大学院教授 専門分野 商法、会社法、金融商品取引法

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20151102.html>

[4F] 企業文化の変容—残されるものと削ぎ落とされるもの

阿部 信一郎／中央大学法科大学院特任教授 専門分野 企業再編・再生、競争法、M&A、争訟

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20150918.html>

[3F] コンプライアンスの対話的アプローチと企業の価値

大澤 恒夫／弁護士・桐蔭法科大学院教授・中央大学法科大学院客員教授 専門分野 法的対話論、ADR 論、コ

ンプライアンス論 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20150713.html>

[2F] 弁護士から裁判官に

吉田 祈代さん／福岡地方裁判所判事 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/people/20140220.html>

[1F] 人生の二大基本法—家族法と労働法—

遠山 信一郎／中央大学法科大学院教授 <https://yab.yomiuri.co.jp/adv/chuo/opinion/20130318.html>

## 【編集後記】

会報を最後まで読んでいただき、ありがとうございます。  
昨年同様にコロナ禍での会報編集・発行作業となっています。

会報第18号の表紙写真ですが、昨年の第17号にも一部掲載している茗荷谷キャンパス・駿河台キャンパスの工事風景です。茗荷谷キャンパスは2023年4月より法学部が移転され、地域社会における生涯学習の場として運用が開始されます。また駿河台キャンパスには、ロースクール・ビジネススクールが開設され茗荷谷キャンパスと併せて地域活動の場となります。(会員時報2021年11月第516号より)

会報の記事では昨年の会報に掲載された総会出欠葉書の近況から、田中義暉さん(S34卒)が杉本八郎(先生)さん(S44卒)の書かれた『認知症予防・最高の教科書』の感想を送っていただきました。早速会報に記事を掲載したいと相談したところ快く受けていただき、第18号会報の記事掲載の運びとなりました。著者の杉本先生には会報に記事を掲載させていただく旨をメールにて連絡させていただきましたが、返事をいただくことができませんでした。私のアドレス記載が間違っていたかもしれません。この場を借りて、掲載させていただいたお礼を申し上げたいと思います。

今号では、中央大学法科大学院の遠山信一郎先生が推進されている研究系電子図書「先輩後輩タワービル50階」の一覧を掲載させていただいています。大学の知的財産でもありますので、大いに活用していただければと思います。

登録先は記事中のURLをコピーしていただき、検査をしてください。多少面倒ですが、よろしくお願いします。

白門化学クラブ支部では、今回掲載させていただいた田仲義暉さんの記事のように皆様の近況を記事にさせていただけるとありがたく思います。自分の思いを会報に掲載してみてもいいでしょうか。お待ちしております。

最後に毎回同じこととなりますが、今回の会報製作に協力していただいた皆様にお礼を申し上げます。

幹事一同